

医療・ヘルスケアにおける 行動変容支援、 デバイスのDX化と拠点化

「Society 5.0社会を実現するための実社会とサイバー空間(CPS)における最先端センシング技術」というテーマを掲げ、トップクラスの大学や研究機関と連携し、材料・デバイスの具体的な検証、ビジネスモデルの検討、情報収集の場の提供などを中心に活動しているセンサ&IoTコンソーシアム。

本コンソーシアムが企画し、オープンイノベーションによって次世代の医療・ヘルスケアを実現しようとしている国立循環器病研究センターと共催する今回の公開政策セミナーでは、医療・ヘルスケアにおける行動変容支援、デバイスのDXと拠点化について講演とパネルディスカッションを行い、本領域の課題と今後の展望を明らかにする。

2022年

9/15(木)

13:30-15:50

Live配信

ZOOM

プログラム

13:30-14:50 **第1部 公開政策セミナー**



講演1 13:30-14:00

行動変容支援技術分野の展望

福田 浩章 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター(NEDO-TSC) 研究員



講演2 14:00-14:30

医療・ヘルスケアデバイスのDX動向とエコシステムの構築への課題

島津 博基 科学技術振興機構 研究開発戦略センター(JST-CRDS) ユニットリーダー



講演3 14:30-14:50

バイオ戦略とGreater Tokyo Biocommunityの展開

塚本 芳昭 一般財団法人バイオインダストリー協会 専務理事

15:00-15:50 **第2部 パネルディスカッション**

パネリスト 第一部講演者

三林 浩二 東京医科歯科大学・センサ&IoTコンソーシアム 会長

宮本 恵宏 国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター長

伊藤 一彦 BCC株式会社 代表取締役社長

森 啓悟 ジーワン株式会社 代表取締役CEO
センサ&IoTコンソーシアム 特任アドバイザー

モデレーター **湯元 昇** 産業技術総合研究所・特別顧問



ご自宅や病院、診療所などから、インターネットを通じてライブにご参加いただけるセミナーです。
ご視聴には「HX Frontline」の会員登録が必要です。会員登録後、イベントページよりお申し込み下さい。

視聴登録URL

<https://sensoriot.jp/society5-0915>



大学・研究機関と企業をマッチングさせ、センサ技術の発展、新たなネットワークの構築、ビジネスモデルの創出を目指します。

コンソーシアムの特徴

01 トップクラスの大学や研究機関との連携

将来普及が期待されるケミカルセンサ・バイオセンサIoT技術で、世界トップクラスの技術を有する大学・研究機関との連携が可能です。

03 ビジネスモデルの検討・POC社会実装

川上における材料活用による最先端センサ技術の実現とそれらを利用した高品質生体情報の取得、および川下におけるIoT/BigDataとAI活用によるユーザーメリットまで、一気通貫のプロトタイプモデルを検討し、ビジネスとしてもモデルケースを検証できます。

02 材料・デバイスの具体的な検証

連携先や各WGの活動を通じ、新規材料やデバイスの具体的な検証ができます。

04 情報収集の場活用

勉強会、講演会 幅広いネットワークを通じデバイスから活用領域まで、様々な視点から情報を得ることが可能です。

ケミカルセンサ・
バイオセンサIoT技術の研究



センサIoT
研究大学 センサIoT
研究機関

Sensor&IoT Consortium

研究者・シーズ技術と共同開発企業とのマッチング

材料・デバイスの検証 / プロトタイプ・ビジネスモデルの検討 / 勉強会、講演会

最先端センサ技術、IoT技術による
ビジネスモデルを検討



共同開発
パートナー企業 アライアンス
パートナー企業

会員サポート

- ・シンポジウム、セミナー、講演会の参加費無料
- ・セミナーアーカイブ配信の視聴無料
- ・会員限定冊子「研究者情報【学会会員】」「大学・国研」一覧」の配布
- ・センサ関連の情報提供
- ・技術相談
- ・共同研究・事業化相談 など

年会費

 学会会員*1	無料
 法人会員 (資本金5000万円以上の企業)	30万円/年
 中小・ベンチャー企業会員*2	15万円/年

(上記、会費はいずれも消費税を含みます)

*1 国、地方公共団体、大学等の教育機関及び公的研究機関の法人、団体又は個人、又はコンソーシアムの会長がコンソーシアム全体の活動に特別に寄与すると認められた法人、団体又は個人とする。

*2 ベンチャー企業とは、最先端技術や新しいビジネスモデルで、ビジネスを展開する新興企業および、ベンチャーキャピタルなどの投資機関から資金援助を受けている企業と定義し、入会時に事務局が会員種別を行うものとする。

※4月～翌年3月を会計年度とし、年度途中の入会におきましても年会費1年分を会費として徴収させていただきます。

※入会には一定の承認審査がございます。ご希望に添えない場合は、文書などでご案内いたしますので予めご了承ください。

入会お申し込み方法

- 01 Webサイトにある「お問い合わせはこちら」より必要事項をご記入の上送信してください。
- 02 事務局より、ご入会に関するご案内をいたします。
- 03 内部審議を経て、事務局より承認書を送付いたします。
- 04 諸手続きが完了次第、コンソーシアムご参加のご案内をいたします。

当コンソーシアムのサイトは
こちらよりアクセスしてください ▶
<https://www.sensoriot.jp>



概要

名称
センサ&IoTコンソーシアム/
Sensor&IoT Consortium

設立
2017年4月



会長
三林 浩二
東京医科歯科大学
生体材料工学研究所 教授



副会長
湯元 昇
産業技術総合研究所
特別顧問



副会長
丹羽 修
埼玉工業大学 副学長
先端科学研究所 所長 教授

お問い合わせ

センサ&IoTコンソーシアム事務局 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町14-1 Hatchery SHIBUYA 3F ジーワン株式会社社内
E-mail: sensoriot-info@g-1.ne.jp Tel: 080-3175-2745 Fax: 050-3158-9510